

1. 令和4年度公益財団法人船橋市文化・スポーツ公社事業報告書

第 30 期

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

法人の全体的事項

当公社は、平成24年3月に千葉県から公益認定を受け、「公益財団法人船橋市文化・スポーツ公社」として事業活動を行ってまいりました。

第30期は、文化施設及びスポーツ施設の特徴を活かした文化・スポーツ事業を行い、地域の文化及びスポーツの普及振興を図り、もって心豊かで明るい市民生活の形成に寄与すると共に、船橋市民ギャラリー及び船橋市茶華道センターの指定管理者として、「お客様の満足度の向上をあらゆる活動の原点におく」という基本理念のもとに、より一層の「市民サービスの向上」に努めました。

なお、当公社は設立時より文化及びスポーツ施設を活かした事業を行ってまいりましたが、第4期の船橋市総合体育館及び船橋市武道センターの指定管理者に選ばれなかったことから、その後は千葉県から公益法人としての事業の変更認定を受け事業規模や組織の縮小を図りながら事業を行ってまいりました。

令和4年度は前年度に引き続き公益財団法人船橋市公園協会との合併を目指し発足させた合併検討委員会において新たなる合併法人の目指すべき役割や具体的な公益目的事業の推進について協議を重ねてきたところです。

事業概要

文化事業及び船橋市から指定を受けた文化施設の管理運営事業
スポーツ施設における文化スポーツ事業

事業内容

【公益目的事業】

1 文化事業及び船橋市から指定を受けた文化施設の管理運営事業

(1) 船橋市民ギャラリー

① 施設管理運営事業

船橋市民ギャラリー条例及び船橋市民ギャラリー条例施行規則に基づき、絵画、書道、写真等の展示その他の文化芸術振興のため、公益目的のために、施設及び設備の提供、また施設維持管理業務を行いました。

利用状況 開館日数 359 日

区 分	利用日数	利用率
第 1 展 示 室	231 日	64.3%
第 2 展 示 室	276 日	76.9%
第 3 展 示 室	284 日	79.1%
第 4 展 示 室	269 日	74.9%
第 1 ホール	317 日	88.3%
第 2 ホール	248 日	69.1%
全体	延べ 1,625 日	75.4%

利用種別及び人数

利用内容	利用件数	利用人数
平面（油彩、水彩）	52 件	16,759 人
立体（彫刻等）	1 件	374 人
工芸（陶芸、ガラス、手織り）	9 件	2,723 人
書	4 件	1,256 人
写真	34 件	12,898 人
その他（デザイン、合同展等）	42 件	23,439 人
合 計	142 件	57,449 人

※ 利用件数及び利用人数は、収益事業分を含む

② 展覧会事業

ア 船橋市所蔵作品展

船橋ゆかりの画家・磯田長秋(1880-1947)の画業を紹介する展覧会として、市所蔵作品だけでなく、ご遺族や意富比神社（船橋大神宮）等から借用した作品資料 70 点を展示。第 2 部では、現代美術家・笠木絵津子氏によって、過去と現在の写真をコラージュし制作された「時空写真」のシリーズ『私の知らない母』を大型プリントで 30 点展示。また、第 3 部にて、笠木絵津子氏が講師を務めたアート体験プロジェクトで、船橋市立船橋小学校の 6 年生が制作した作品「大時空写真」を展示するとともに、船橋小学校の 150 年の歴史を資料で振り返る企画展を開催しました。

事業名	開催日	会場	入場者数
磯田長秋 - 船橋で時を描いた日本画家 - 笠木絵津子「私の知らない母」 船橋小学校創立 150 周年記念アート体験プロジェクト わたしたちのまちの過去図/未来図 ～ “時空写真” をつくろう～	令和 4 年 12 月 7 日 ～18 日	市民 ギャラリー	1,599 人

※ 入場者数は、イベント人数を含む

(ア) 所蔵作品展関連事業

A 学芸員 2 名によるクロストーク

「磯田長秋と船橋町の人びと—美術目線と歴史目線で—」

開催日	会場	参加者数
令和 4 年 12 月 9 日	市民ギャラリー	19 人

B 美術鑑賞講座

「着て、見て、わかる 磯田長秋の歴史画」

開催日	会場	参加者数
令和 4 年 12 月 10 日	茶華道センター	23 人

C 美術フォーラム

「美術×教育：アーティストが学校と協力して出来ること」

開催日	会場	参加者数
令和 4 年 12 月 11 日	市民ギャラリー	16 人

D 学芸員によるギャラリートツアー

開催日	会場	参加者数
令和 4 年 12 月 16 日	市民ギャラリー	27 人

E アーティストトーク

「アジアの歴史と繋がる日本の歴史」

開催日	会場	参加者数
令和 4 年 12 月 17 日	市民ギャラリー	19 人

F 学校連携事業

開催日	内容	参加校	会場
令和 4 年 12 月 8 日	展覧会出展作家との鑑賞	船橋小学校(6 年生)	市民 ギャラリー
令和 4 年 12 月 9 日 ～12 日	日本画技法体験を実施した後、展覧会を鑑賞する	海神小学校・湊町小学校(6 年生)	
令和 4 年 12 月 14 日 ～16 日	対話型鑑賞による作品鑑賞	船橋小学校・海神小学校・湊町小学校(5 年生)	

G 美術鑑賞講座

「日本画家・磯田長秋と船橋」

開催日	会場	参加者数
令和 4 年 11 月 13 日	茶華道センター	12 人

イ 若手支援展覧会

千葉県や船橋市出身、在住、在学、在勤など地域に関わりのある 40 歳以下の現代美術作家による個展形式の展覧会で、アーティストによる多彩なプログラムを実施することで、市民とアーティストの交流の場を設け、会期中にはアーティストトーク、ワークショップを開催しました。

事業名	開催日	会場	入場者数
「クリティークシリーズ vol.1 上野悠河／関口恵美」	令和 4 年 7 月 26 日 ～8 月 7 日	市民 ギャラリー	319 人

(ア) 若手支援展関連事業

A 上野悠河ワークショップ

「身のまわりの 2 と 3 を見つけよう」

開催日	会場	参加者数
令和 4 年 8 月 7 日	市民ギャラリー	2 組 4 人

B アーティストトーク

開催日	会場	参加者数
令和 4 年 8 月 7 日	市民ギャラリー	19 人

ウ 映画「20 歳のソウル」公開記念展覧会

船橋市立船橋高等学校の吹奏楽部を舞台とした映画「20 歳のソウル」の公開を記念して、日活株式会社と共催し、同映画の映像の一部や撮影風景、また作品にまつわる楽譜などを展示し、市民の芸術文化に対する理解を深めることを目的とした展覧会として実施しました。

開催期間	会場	参加者数
令和 4 年 5 月 24 日～6 月 5 日	市民ギャラリー	4,827 人

エ その他各文化団体との連携事業

船橋市教育委員会から受託した各文化芸術団体との連携事業を行いました。

事業名	開催日	連携団体	入場者数
船橋市美術連盟会員展	令和 4 年 5 月 10 日 ～15 日	船橋市 美術連盟	1,282 人
船橋市写真連盟会員展	令和 4 年 7 月 5 日～10 日	船橋市 写真連盟	652 人

事業名	開催日	連携団体	入場者数
船橋市いけばな展	【いけばな展抽選会】 令和4年7月14日 【いけばな展】 前期 令和4年9月27日 ～29日 後期 令和4年9月30日 ～10月2日	船橋市 華道連盟	1,495人
船橋市美術展覧会 「市展」	前期 令和4年10月26日 ～11月1日 展示部門：洋画・彫塑 後期 令和4年11月3日～9日 展示部門： 日本画・工芸・書道	船橋市 美術連盟	2,877人
船橋市写真展	令和5年2月11日 ～19日 【WEB公開(Youtube)】 令和5年2月20日 ～3月31日	船橋市 写真連盟	1,130人 【Web公開】 814件

③ 体験活動事業

ア 展覧会をやってみよう

市民ギャラリー利用者を対象として、展覧会の作り方、楽しみ方を学び、展示の方法を実習することで、より一層利用を促進するための講座を開催しました。

事業名	開催日	会場	参加者数
講座「展覧会の作り方/楽しみ方 学芸員による展覧会裏話」	令和4年7月18日	市民 ギャラリー	14人
実技「自分の作品を市民ギャラリーに展示してみよう」			
実技講座成果展覧会	令和4年7月19日 ～24日		162人

イ 技法講座

現在活躍中の現代美術作家を講師に招き、日本画や油絵など本格的な画材と道具を使い、油絵、日本画、木工、水墨画 4つの講座を開催しました。

事業名	開催日	会場	参加者数
はじめての油絵講座	令和4年7月23日・24日	市民 ギャラリー	27人
はじめての日本画体験	令和4年7月30日・31日		31人
木工講座	令和4年8月6日		9組 10人
水墨画講座	令和5年1月7日・8日		28人
技法講座成果展覧会	令和4年7月25日～31日		272人

ウ アーティストとこどもたちアート体験プロジェクト

現代美術界で活躍する作家を招き、子供たちが作家と一緒にアート制作を体験するワークショップを開催しました。

事業名	開催日	会場	参加者数
時空写真ワークショップ～夏休みの思い出写真をつくらう～	令和4年8月26日	市民 ギャラリー	6人
アーティストと作るアニメーション～絵を描いて動かしてみよう～	令和4年8月27日		18人
親子向けアートワークショップ～なくしもの屋～	令和4年8月28日		7組 14人
アート体験成果展	令和4年8月29日 ～9月4日		71人

エ 特別企画「フランス版画の世界」及び「美術鑑賞講座」

新春の特別企画展として「フランス版画の世界～版画で描かれたパリと17～20世紀版画作品～」と美術鑑賞講座『南仏プロヴァンス美術紀行』を開催しました。

事業名	開催期間	会場	参加者数
フランス版画の世界～版画で描かれたパリと17～20世紀版画作品～	令和5年1月4日 ～8日	市民 ギャラリー	145人
美術鑑賞講座『南仏プロヴァンス美術紀行』	令和5年1月6日		22人

オ 対話型鑑賞教育ファシリテーター養成講座

「第2次船橋市文化振興基本方針」の重点プログラムに位置付けられた「対話型鑑賞」授業を実施するため、当公社において対話型鑑賞教育ファシリテーターを養成しました。

開催期間	会場
令和4年10月10日～令和5年2月26日	市民ギャラリー等

カ 対話型鑑賞教室

対話型鑑賞教育ファシリテーターが小学校へ出向き、5年生の図画工作の授業のなかで、アートカードを用いて少人数グループでの対話をしながら鑑賞する「対話型鑑賞教室」を実施しました。

開催日	実施校
令和4年11月28日	湊町小学校（5年生）
令和4年11月29日	船橋小学校（5年生）
令和4年11月30日	海神小学校（5年生）

④ その他事業

ア 市内中学校連携事業

市内中学校と連携し、市民ギャラリー展示室の廊下側に常設された、ショウケースへの展示を行いました。

内容	期間又は開催日	学校・団体名
ショウケース展覧会	令和4年8月28日～10月9日	習志野台中学校

(2) 船橋市茶華道センター

① 施設管理運営事業

船橋市茶華道センター条例及び船橋市茶華道センター条例施行規則に基づき、茶道、華道その他の伝統文化の振興のため、公益目的のために、施設及び設備の提供、また、施設維持管理業務を行いました。

利用状況 開館日数359日

区 分	午前		午後		夜間		合計	
	利用件数	利用率	利用件数	利用率	利用件数	利用率	利用件数	利用率
第1茶室	148件	41.2%	152件	42.3%	47件	13.1%	347件	32.2%
第2茶室	171件	47.6%	195件	54.3%	45件	12.5%	411件	38.2%
第3茶室	152件	42.3%	164件	45.7%	47件	13.1%	363件	33.7%
茶室合計	471件	43.7%	511件	47.4%	139件	12.9%	1,121件	34.7%
第1和室	217件	60.4%	209件	58.2%	156件	43.5%	582件	54.0%
第2和室	229件	63.8%	234件	65.2%	61件	17.0%	524件	48.7%
第3和室	218件	60.7%	218件	60.7%	145件	40.4%	581件	53.9%
和室合計	664件	61.7%	661件	61.4%	362件	33.6%	1,687件	52.2%
合 計	1,135件		1,172件		501件		2,808件	

利用種別及び人数

利用内容	利用件数	利用人数
茶会（稽古を含む。）	278 件	5,517 人
生け花	155 件	1,579 人
舞踊（詩吟、謡曲を含む。）	224 件	2,833 人
書道・絵画	86 件	655 人
囲碁・将棋	20 件	191 人
体操（ヨガ・太極拳等）	285 件	2,040 人
その他（会議等）	88 件	1,742 人
合 計	1,136 件	14,557 人

※ 利用件数及び利用人数は、収益事業分を含む

② イベント公演事業

ア スクエア寄席

日本の伝統芸能である落語に気軽に触れていただくことにより、市民の文化芸術に対する理解を深め、また文化的な環境の中で生きる喜びを見出していただくことを目的として実施しました。

事業名	開催日	会場	参加者数
スクエア寄席	令和4年8月20日	和室	41人
	令和5年3月2日		67人
	合計		108人

③ 体験活動事業

ア 伝統文化教室

（ア）茶道の世界

日本の伝統文化である茶道の普及を図るため、初心者から経験者までを対象として、各流派の立ち居振る舞いや茶の点て方など実践的な作法の習得を目指し実施しました。

教室名	開催日	会場	受講者数
茶道の世界（表千家A）	土曜日（月2回 全20回）	茶室	291人
茶道の世界（表千家B）	火曜日（月2回 全20回）		253人
茶道の世界（表千家夜間）	水曜日（月2回 全20回）		217人
茶道の世界（裏千家A）	金曜日（月2回 全20回）		290人
茶道の世界（裏千家B）	木曜日（月2回 全20回）		343人
茶道の世界（宗徧流）	火曜日（月2回 全20回）		146人
	合計		1,540人

（イ）華道の世界

日本の伝統文化である華道の普及を図るため、初心者から経験者までを対象として、四季折々の花材を使いながら華道の基礎から応用までの技術を習得していただくことを目的に実施しました。

教室名	開催日	会場	受講者数
華道の世界（古流）	金曜日（月2回 全20回）	和室	317人
華道の世界（池坊）	金曜日（月2回 全20回）		167人
華道の世界（小原流）	金曜日（月2回 全20回）		243人
華道の世界（専正池坊）	月曜日（月2回 全20回）		71人
		合計	798人

（ウ）初心者囲碁教室

主に初心者の方を対象に、囲碁の基本を習得することを目的として実施しました。

教室名	開催日	会場	受講者数
囲碁入門教室	令和4年8月3日・10日・17日 （水曜日・全3回）	和室	45人

（エ）カジュアル茶道教室

茶道に関心を持つ一般の方を対象に、日常生活に茶道の心を生かして、潤いのある生活を送ることができるような内容で、茶道の入門編として行うことにより、市民の文化芸術に対する理解を深め、また文化的な環境の中で生きる喜びを見出すことを目的として実施しました。

教室名	開催日	会場	受講者数
カジュアル茶道	令和4年6月20日・7月11日・8月22日・9月19日・10月17日 （月曜日・全5回）	茶室	76人

イ 子供伝統文化教室

（ア）子供茶道教室

日本の伝統文化である茶道の普及を図るため、小・中学生（初心者から経験者まで）を対象として、表千家・裏千家の立ち居振る舞いや茶の点て方など実践的な作法を習得していただくことを目的として実施しました。

教室名	開催日	会場	受講者数
子供茶道教室 表千家	令和4年6月～令和5年3月までの 第3土曜日 各全10回実施	茶室	188人
子供茶道教室 裏千家			197人
		合計	385人

(イ) 子供日本舞踊教室

日本の伝統文化である日本舞踊の普及を図るため、小・中学生（初心者から経験者まで）を対象として、日本舞踊の基本動作・姿勢・礼儀作法・表現方法など実践的な技術を習得していただくことを目指し開催しました。

教室名	開催日	会場	受講者数
子供日本舞踊教室	令和4年6月11日～12月3日 全10回実施	和室	137人

(ウ) 書道教室

日本の伝統文化である書道の教室を、小・中学生を対象として、書道の基礎基本を身に付け、美しい文字を書くことができることを目指すことにより、市民の文化芸術に対する理解を深め、また文化的な環境で生きる喜びを見出すことを目的として実施しました。

教室名	開催日	会場	受講者数
書道教室	令和4年4月16日～令和5年3月18日 全12回実施	和室	183人

ウ 外国人対象の日本伝統文化体験教室

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、下記表1の事業は中止しました。

表1

教室名	会場	中止
日本伝統文化体験教室	茶室・和室	

エ 茶室開放日

市民が茶道や茶室の雰囲気を感じられるよう無料で見学していただき、同時に茶席体験をしていただくことを目的に実施しました。

事業名	開催日	会場	参加者数
茶室開放日	1月を除く毎月第2金曜日 全11回実施	茶室	491人

オ その他事業

(ア) 子供伝統文化体験事業

教室名	開催日	会場	参加者数
子供茶道体験	子供茶道教室実施時（表千家）にハッピーサタデー事業として、無料体験を実施	茶室	5人

(イ) 伝統文化教室の共催（池坊千葉県華秀会支部との共催）

教室名	開催日	会場	参加者数
船橋生け花 子供教室	令和4年6月～令和5年1月 全10回実施	和室	194人

(ウ) 初春茶会の開催（船橋市からの受託事業）

教室名	開催日	会場	入場者数
初春茶会	令和5年1月28日・1月29日	茶室 和室	423人

(エ) 月釜茶会の共催（船橋市茶道連盟との共催）

教室名	開催日	会場	入場者数
月釜茶会	令和4年5月15日・6月19日・9月18日・10月16日・令和5年3月19日	茶室 和室	1,456人

(オ) ハッピーサタデー事業

※（ア）の子供伝統文化体験事業として実施。

(カ) 教育委員会初任者研修及び茶会

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止しました。

(3) その他の文化施設共通事業

① 顧客満足度を高めるためのモニタリング

「ご意見箱」に加え、施設を利用されるお客様、あわせて自主事業教室参加のお客様にアンケートを行い、その集計結果を基にお客様の要望などを具体的に検討しました。また、様々なモニタリング手法を用いてお客様の声を細かく拾い上げ、施設やサービスの充実に努めました。

② ホームページ等による広報事業

施設の利用方法や市民ギャラリー・茶華道センターの自主事業等を、ホームページやフェイスブックページにより広く周知すると共に、施設を利用いただいているサークルの情報をホームページに掲載し、活動の場を探している市民に情報提供しました。

③ ポイントカード

ポイントカードを発行し、集めたポイントでグッズやアンデルセン公園の入場券などの交換を行うことによって利用促進を図り、より多くの皆様の利益の増進を図りました（※3月末でポイントカード事業は廃止）

発行カード	登録者数
船橋市民ギャラリー・船橋市茶華道センターポイントカード	406人

④ 環境対策

船橋市地球温暖化対策地域協議会の会員として、船橋市地球温暖化地域対策実行計画に基づき、各施設の節電、節水等により地球温暖化対策の推進を図り、環境対策に取り組みました。

2 スポーツ施設における文化スポーツ事業

(1) 船橋市総合体育館

① 体験活動事業

ア こどもフェスタ及びスポーツフェスティバル

施設の無料開放などを通して、市民の心と体の健全な発達、健康増進の支援を目的とするイベントとして開催しました。

事業名	開催日	会場
こどもフェスタ	令和4年5月5日	船橋アリーナ
スポーツフェスティバル	令和4年10月10日	

イ ぴったりスポーツ体験事業

小学生を対象に、様々な種目のスポーツの楽しさを体験していただくと共に、運動部活動参加の参考とすることで、参加者の心と体の健全な発達、健康増進を支援することを目的とするイベントとして開催しました。

事業名	開催日	会場
ぴったりスポーツ体験事業	令和5年1月29日	船橋アリーナ

② イベント公演事業

ア ワンコイン寄席

日本の伝統芸能である落語に気軽に触れていただくことにより、市民の文化芸術に対する理解を深め、また文化的な環境の中で生きる喜びを見出すことを目的として実施しました。

事業名	開催日	会場	参加者数
ワンコイン寄席	令和4年6月24日	大会議室	80人
	令和5年1月13日		65人

イ ロビーコンサート

船橋アリーナエントランスホールで弦楽器等の演奏会を行うことにより、近隣の皆様に楽しんでいただくとともに、余暇文化を提供することで、市民の文化芸術に対する理解を深め、文化的な環境の中で生きる喜びを見出していただくことを目的として実施しました。

開催日	演奏楽器等	観覧者数
令和4年4月12日	マリンバ	134人
令和4年5月10日	ケルティックハープ	130人
令和4年6月14日	クラリネット・ファゴット	118人
令和4年7月12日	マリンバデュオ	130人
令和4年8月09日	尺八&ギター	92人
令和4年9月13日	バイオリン・電子ピアノ	148人
令和4年10月11日	電子ピアノ	136人
令和4年11月08日	揚琴（中国ダルシマー）	119人
令和4年12月13日	電子ピアノ	70人
令和5年1月10日	箏・三絃	103人
令和5年2月14日	バイオリン・キーボード	125人
令和5年3月14日	フルート	112人
合計		1,417人

ウ 日本大学薬学部講演会

近隣大学と連携し、薬や健康に関する話題をわかりやすく市民に伝え、市民のこころと体の健全な発達、健康増進を支援することを目的として実施しました。

事業名	開催日	会場	参加者数
日本大学薬学部講演会「知っておきたいスキンケアの基本」	令和5年2月15日	大会議室	50人

(2) 船橋市武道センター

① 体験活動事業

ア 夏休み武道体験教室

小学生を対象に、武道を体験していただき、参加者の心と体の健全な発達、健康増進を支援することを目的として実施しました。

事業名	種類	開催日	会場
夏休み 武道教室	剣道	令和4年7月27日・8月3日・10日・17日・24日（5日間）	武道 センター
	相撲	令和4年7月21日・28日・8月4日・18日・25日（5日間）	
	合気道	令和4年7月23日・30日・8月6日・20日（4日間）	
	なぎなた	令和4年7月25日・8月1日（2日間）	

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、下記表2の事業は中止しました。

表 2

事業名	内容	
スポーツ体験 フェスティバル	武道センター定期利用団体を中心に、発表会や体験会など、誰でも気軽に参加できるイベントを開催し、市民の心と体の健全な発達、健康増進の支援を目的とするイベント。	中止

【収益事業】

1 船橋市民ギャラリー・船橋市茶華道センター

(1) 施設管理運営事業

① 施設及び設備の提供

施設の条例及び条例施行規則に基づき、文化等の活動のため、公益目的以外のために、施設及び設備の提供を行いました。

収益事業分件数

区 分	件数
船橋市民ギャラリー	6 件
船橋市茶華道センター	1 件
合 計	7 件

事業報告の附属明細書

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 3 4 条第 3 項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないため、附属明細書は作成しておりません。

公益財団法人船橋市文化・スポーツ公社

①役員名簿

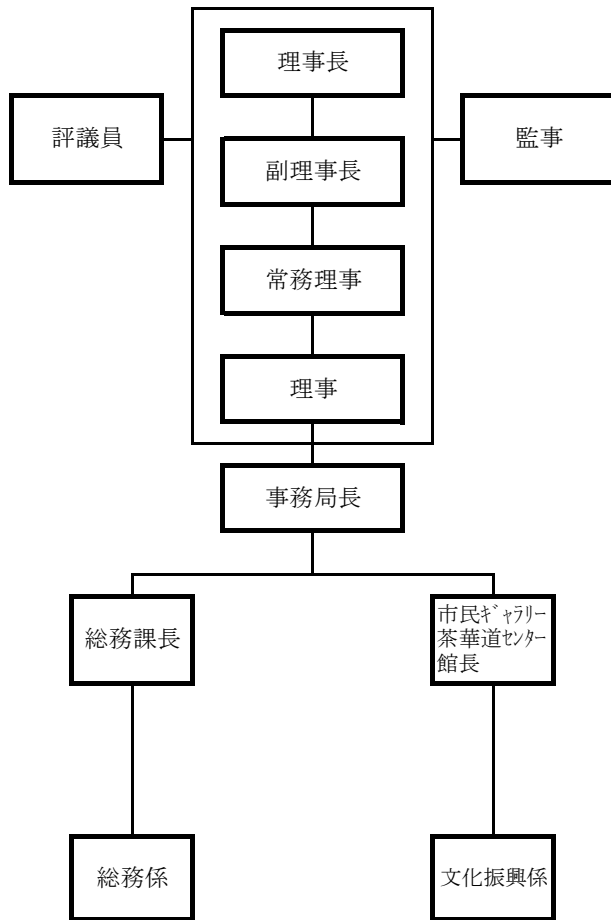
令和5年3月31日現在

役職	名前	所属等
理事長	山崎 健二	前船橋市副市長
常務理事	佐藤 宏男	常勤
理事	本木 次夫	前船橋市自治会連合協議会会長
理事	山崎 幸男	船橋市スポーツ協会会長
理事	酒井 清一	東北芸術工科大学教授
監事	本庄 眞知子	税理士
監事	小山 澄夫	元船橋市公園協会常務理事

公益財団法人船橋市文化・スポーツ公社

②組織図

令和5年3月31日現在



公益財団法人船橋市文化・スポーツ公社

令和5年3月31日現在

③職員構成

(人)

派遣職員	正職員	嘱託職員	臨時職員	合計
0	4	2	0	6

※正職員には事務局長兼務常務理事を含む

2. 令和4年度公益財団法人船橋市文化・スポーツ公社決算に関する書類

貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	25,016,905	51,030,730	△ 26,013,825
未収金	7,978,440	2,331,993	5,646,447
立替金	0	0	0
仮払金	0	60,494	△ 60,494
流動資産合計	32,995,345	53,423,217	△ 20,427,872
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	190,000,000	190,000,000	0
基本財産合計	190,000,000	190,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当預金	16,150,854	15,297,994	852,860
経営基盤安定積立金	20,000,000	20,000,000	0
特定資産合計	36,150,854	35,297,994	852,860
(3) その他固定資産			
什器備品	2,600,400	3,467,200	△ 866,800
その他固定資産合計	2,600,400	3,467,200	△ 866,800
固定資産合計	228,751,254	228,765,194	△ 13,940
資産合計	261,746,599	282,188,411	△ 20,441,812
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払費用	3,643,372	3,311,833	331,539
仮受金	500	0	500
預り金	4,914,522	3,633,715	1,280,807
賞与引当金	1,890,720	1,881,830	8,890
流動負債合計	10,449,114	8,827,378	1,621,736
2. 固定負債			
退職給付引当金	16,150,854	15,297,994	852,860
固定負債合計	16,150,854	15,297,994	852,860
負債合計	26,599,968	24,125,372	2,474,596
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
出捐金	190,000,000	190,000,000	0
指定正味財産合計	190,000,000	190,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(190,000,000)	(190,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(20,000,000)	(20,000,000)	(0)
正味財産合計	235,146,631	258,063,039	△ 22,916,408
負債及び正味財産合計	261,746,599	282,188,411	△ 20,441,812

貸借対照表内訳表

令和5年3月31日現在

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業会計	法人会計	合計
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金預金	2,936,072	12,707,390	9,373,443	25,016,905
未収金	7,978,440	0	0	7,978,440
仮払金	0	0	0	0
流動資産合計	10,914,512	12,707,390	9,373,443	32,995,345
2. 固定資産				
(1) 基本財産				
定期預金	95,000,000	0	95,000,000	190,000,000
基本財産合計	95,000,000	0	95,000,000	190,000,000
(2) 特定資産				
退職給付引当預金	15,853,129	276,169	21,556	16,150,854
経営基盤安定積立金	20,000,000	0	0	20,000,000
特定資産合計	35,853,129	276,169	21,556	36,150,854
(3) その他固定資産				
什器備品	2,600,400	0	0	2,600,400
その他固定資産合計	2,600,400	0	0	2,600,400
固定資産合計	133,453,529	276,169	95,021,556	228,751,254
資産合計	144,368,041	12,983,559	104,394,999	261,746,599
II 負債の部				
1. 流動負債				
未払費用	2,690,531	91,718	861,123	3,643,372
仮受金	500	0	0	500
預り金	4,118,388	333,780	462,354	4,914,522
賞与引当金	1,553,347	12,408	324,965	1,890,720
流動負債合計	8,362,766	437,906	1,648,442	10,449,114
2. 固定負債				
退職給付引当金	15,853,129	276,169	21,556	16,150,854
固定負債合計	15,853,129	276,169	21,556	16,150,854
負債合計	24,215,895	714,075	1,669,998	26,599,968
III 正味財産の部				
1. 指定正味財産				
出捐金	95,000,000	0	95,000,000	190,000,000
指定正味財産合計	95,000,000	0	95,000,000	190,000,000
(うち基本財産への充当額)	(95,000,000)	(0)	(95,000,000)	(190,000,000)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	25,152,146	12,269,484	7,725,001	45,146,631
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(20,000,000)	(0)	(0)	(20,000,000)
正味財産合計	120,152,146	12,269,484	102,725,001	235,146,631
負債及び正味財産合計	144,368,041	12,983,559	104,394,999	261,746,599

正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	57,000	95,410	△ 38,410
基本財産受取利息	57,000	95,410	△ 38,410
事業収益	32,216,301	23,710,065	8,506,236
市民ギャラリーイベント事業収益	461,600	321,700	139,900
市民ギャラリー文化受託事業収益	7,523,000	5,802,925	1,720,075
市民ギャラリー文化事業助成金収益	500,000	573,000	△ 73,000
茶華道センターイベント事業収益	99,000	110,600	△ 11,600
茶華道センター文化教室事業収益	4,930,990	4,056,950	874,040
総合体育館イベント事業収益	0	0	0
総合体育館スポーツ教室事業収益	0	0	0
総合体育館スポーツ受託事業収益	0	0	0
武道センタースポーツ教室事業収益	0	0	0
スポーツ協力事業収益	4,449,000	2,062,000	2,387,000
総合体育館自動販売機等便益事業収益	0	0	0
武道センター自動販売機等便益事業収益	0	0	0
市民ギャラリー管理運営事業収益	11,291,000	8,102,150	3,188,850
茶華道センター管理運営事業収益	2,961,711	2,680,740	280,971
総合体育館管理運営事業収益	0	0	0
武道センター管理運営事業収益	0	0	0
委託料収益	26,213,440	25,274,000	939,440
市民ギャラリー指定管理業務委託料収益	16,834,097	16,303,000	531,097
茶華道センター指定管理業務委託料収益	9,379,343	8,971,000	408,343
総合体育館指定管理業務委託料収益	0	0	0
武道センター指定管理業務委託料収益	0	0	0
雑収益	5,787,218	7,222,186	△ 1,434,968
受取利息	376	372	4
市民ギャラリー雑収益	18,702	11,190	7,512
総合体育館雑収益	0	0	0
雑収益	0	59,678	△ 59,678
市民ギャラリー指定管理者補償金収益	2,864,759	6,542,907	△ 3,678,148
総合体育館スポーツ事業雑収益	2,167	0	2,167
総合体育館管理運営事業雑収益	309,072	0	309,072
武道センター指定管理者補償金収益	92,142	8,039	84,103
国助成金等収益	2,500,000	600,000	1,900,000
ポイント引当金取崩額	0	0	0
ポイント引当金取崩額	0	0	0
経常収益計	64,273,959	56,301,661	7,972,298
(2) 経常費用			
事業費	75,724,988	76,094,381	△ 369,393

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
役員報酬	2,460,000	5,242,000	△ 2,782,000
給料手当	15,694,200	15,256,320	437,880
諸手当	9,508,619	9,462,685	45,934
退職給付費用	850,017	542,673	307,344
法定福利費	4,023,604	5,130,269	△ 1,106,665
福利厚生費	900,000	1,044,000	△ 144,000
賃金	704,207	0	704,207
賞与引当金繰入額	1,565,755	1,817,018	△ 251,263
会議費	175,653	66,647	109,006
通信運搬費	299,933	268,785	31,148
減価償却費	866,800	866,800	0
消耗品費	2,798,238	2,076,066	722,172
修繕費	48,400	479,160	△ 430,760
印刷製本費	1,172,699	1,407,582	△ 234,883
広告費	0	0	0
燃料費	0	0	0
光熱水費	6,894,598	4,729,472	2,165,126
使用料	1,563,500	747,670	815,830
賃借料	736,482	445,406	291,076
保険料	108,000	30,000	78,000
諸謝金	7,129,364	3,785,770	3,343,594
手数料	171,160	115,197	55,963
租税公課	1,890,800	1,261,400	629,400
委託料	16,162,959	14,836,819	1,326,140
還付金	0	3,218,770	△ 3,218,770
支払負担金	0	0	0
雑費	0	3,263,872	△ 3,263,872
ポイント引当金繰入額	0	0	0
管理費	11,395,379	6,605,007	4,790,372
役員報酬	3,382,400	1,702,400	1,680,000
給料手当	2,333,400	464,880	1,868,520
諸手当	1,357,510	340,948	1,016,562
退職給付費用	2,843	18,713	△ 15,870
法定福利費	918,439	913,973	4,466
福利厚生費	222,635	83,210	139,425
賞与引当金繰入額	324,965	64,812	260,153
会議費	1,307	3,550	△ 2,243
交際費	79,098	33,360	45,738
旅費交通費	0	0	0
通信運搬費	86,811	96,341	△ 9,530
消耗品費	181,016	106,827	74,189
印刷製本費	6,600	50,600	△ 44,000
広告費	10,000	10,000	0
光熱水費	766,056	525,490	240,566
使用料	0	0	0

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
賃借料	469,608	548,360	△ 78,752
保険料	17,240	43,100	△ 25,860
諸謝金	0	275,000	△ 275,000
手数料	186,831	288,593	△ 101,762
租税公課	1,700	6,550	△ 4,850
負担金	182,650	164,030	18,620
委託料	864,270	864,270	0
経常費用計	87,120,367	82,699,388	4,420,979
評価損益等調整前経常増減額	△ 22,846,408	△ 26,397,727	3,551,319
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 22,846,408	△ 26,397,727	3,551,319
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	0	0	0
什器備品除却損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 22,846,408	△ 26,397,727	3,551,319
法人税、住民税及び事業税	70,000	609,400	△ 539,400
他会計振替額（資金移動）	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 22,916,408	△ 27,007,127	4,090,719
一般正味財産期首残高	68,063,039	95,070,166	△ 27,007,127
一般正味財産期末残高	45,146,631	68,063,039	△ 22,916,408
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	57,000	95,410	△ 38,410
基本財産受取利息	57,000	95,410	△ 38,410
一般正味財産への振替額	△ 57,000	△ 95,410	38,410
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	190,000,000	190,000,000	0
指定正味財産期末残高	190,000,000	190,000,000	0
III 正味財産期末残高	235,146,631	258,063,039	△ 22,916,408

正味財産増減計算書内訳表

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計		収益事業会計		法人会計	内部取引 消去	合計
	公1	小計	取1	小計			
			施設管理 運営事業				
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
基本財産運用益	28,500	28,500	0	0	28,500	0	57,000
基本財産受取利息	28,500	28,500	0	0	28,500	0	57,000
事業収益	31,926,141	31,926,141	290,160	290,160	0	0	32,216,301
市民ギャラリーイベント事業収益	461,600	461,600	0	0	0	0	461,600
市民ギャラリー文化受託事業収益	7,523,000	7,523,000	0	0	0	0	7,523,000
市民ギャラリー文化事業助成金収益	500,000	500,000	0	0	0	0	500,000
茶華道センターイベント事業収益	99,000	99,000	0	0	0	0	99,000
茶華道センター文化教室事業収益	4,930,990	4,930,990	0	0	0	0	4,930,990
スポーツ協力事業収益	4,449,000	4,449,000	0	0	0	0	4,449,000
市民ギャラリー管理運営事業収益	11,042,750	11,042,750	248,250	248,250	0	0	11,291,000
茶華道センター管理運営事業収益	2,919,801	2,919,801	41,910	41,910	0	0	2,961,711
委託料収益	26,213,440	26,213,440	0	0	0	0	26,213,440
市民ギャラリー指定管理業務委託料収益	16,834,097	16,834,097	0	0	0	0	16,834,097
茶華道センター指定管理業務委託料収益	9,379,343	9,379,343	0	0	0	0	9,379,343
雑収益	5,757,475	5,757,475	0	0	29,743	0	5,787,218
受取利息	376	376	0	0	0	0	376
市民ギャラリー雑収益	18,700	18,700	0	0	2	0	18,702
市民ギャラリー指定管理者補償金収益	2,835,018	2,835,018	0	0	29,741	0	2,864,759
総合体育館スポーツ事業雑収益	2,167	2,167	0	0	0	0	2,167
総合体育館管理運営事業雑収益	309,072	309,072	0	0	0	0	309,072
武道センター指定管理者補償金収益	92,142	92,142	0	0	0	0	92,142
国助成金等収益	2,500,000	2,500,000	0	0	0	0	2,500,000
経常収益計	63,925,556	63,925,556	290,160	290,160	58,243	0	64,273,959
(2) 経常費用							
事業費	75,358,783	75,358,783	366,205	366,205		0	75,724,988
役員報酬	2,460,000	2,460,000	0	0		0	2,460,000
給料手当	15,560,592	15,560,592	133,608	133,608		0	15,694,200
諸手当	9,427,094	9,427,094	81,525	81,525		0	9,508,619
退職給付費用	844,331	844,331	5,686	5,686		0	850,017
法定福利費	3,992,541	3,992,541	31,063	31,063		0	4,023,604
福利厚生費	892,800	892,800	7,200	7,200		0	900,000
賃金	704,207	704,207	0	0		0	704,207
賞与引当金繰入額	1,553,347	1,553,347	12,408	12,408		0	1,565,755
会議費	175,653	175,653	0	0		0	175,653
通信運搬費	299,933	299,933	0	0		0	299,933
減価償却費	866,800	866,800	0	0		0	866,800
消耗品費	2,798,238	2,798,238	0	0		0	2,798,238
修繕費	48,400	48,400	0	0		0	48,400
印刷製本費	1,172,699	1,172,699	0	0		0	1,172,699
光熱水費	6,818,002	6,818,002	76,596	76,596		0	6,894,598
使用料	1,563,500	1,563,500	0	0		0	1,563,500
賃借料	736,482	736,482	0	0		0	736,482
保険料	108,000	108,000	0	0		0	108,000
諸謝金	7,129,364	7,129,364	0	0		0	7,129,364
手数料	171,160	171,160	0	0		0	171,160
租税公課	1,872,681	1,872,681	18,119	18,119		0	1,890,800
委託料	16,162,959	16,162,959	0	0		0	16,162,959
還付金	0	0	0	0		0	0
雑費	0	0	0	0		0	0

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計		収益事業会計		法人会計	内部取引 消去	合計
	公1	小計	取1	小計			
			施設管理 運営事業				
管理費					11,395,379	0	11,395,379
役員報酬					3,382,400		3,382,400
給料手当					2,333,400		2,333,400
諸手当					1,357,510		1,357,510
退職給付費用					2,843		2,843
法定福利費					918,439		918,439
福利厚生費					222,635		222,635
賞与引当金繰入額					324,965		324,965
会議費					1,307		1,307
交際費					79,098		79,098
通信運搬費					86,811		86,811
消耗品費					181,016		181,016
印刷製本費					6,600		6,600
広告費					10,000		10,000
光熱水費					766,056		766,056
賃借料					469,608		469,608
保険料					17,240		17,240
諸謝金					0		0
手数料					186,831		186,831
租税公課					1,700		1,700
負担金					182,650		182,650
委託料					864,270		864,270
経常費用計	75,358,783	75,358,783	366,205	366,205	11,395,379	0	87,120,367
評価損益等調整前経常増減額	△ 11,433,227	△ 11,433,227	△ 76,045	△ 76,045	△ 11,337,136	0	△ 22,846,408
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 11,433,227	△ 11,433,227	△ 76,045	△ 76,045	△ 11,337,136	0	△ 22,846,408
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 11,433,227	△ 11,433,227	△ 76,045	△ 76,045	△ 11,337,136		△ 22,846,408
他会計振替額	0	0	△ 65,242	△ 65,242	65,242		0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 11,433,227	△ 11,433,227	△ 141,287	△ 141,287	△ 11,271,894		△ 22,846,408
法人税、住民税及び事業税	0	0	70,000	70,000	0		70,000
他会計振替額（資金移動）	18,413,719	18,413,719	△ 18,413,719	△ 18,413,719	0		0
当期一般正味財産増減額	6,980,492	6,980,492	△ 18,625,006	△ 18,625,006	△ 11,271,894		△ 22,916,408
一般正味財産期首残高	18,171,654	18,171,654	30,894,490	30,894,490	18,996,895		68,063,039
一般正味財産期末残高	25,152,146	25,152,146	12,269,484	12,269,484	7,725,001		45,146,631
II 指定正味財産増減の部							
基本財産運用益	28,500	28,500	0	0	28,500	0	57,000
基本財産受取利息	28,500	28,500	0	0	28,500	0	57,000
一般正味財産への振替額	△ 28,500	△ 28,500	0	0	△ 28,500	0	△ 57,000
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0		0
指定正味財産期首残高	95,000,000	95,000,000	0	0	95,000,000		190,000,000
指定正味財産期末残高	95,000,000	95,000,000	0	0	95,000,000		190,000,000
III 正味財産期末残高	120,152,146	120,152,146	12,269,484	12,269,484	102,725,001		235,146,631

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1)有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券は、購入時の取得価額によっている。なお、取得価額と債権金額との差額について重要性に乏しいため、償却原価法は採用していない。

(2)棚卸資産の評価基準及び評価方法

先入先出法による原価法によっている。

(3)固定資産の減価償却の方法

定額法によっている。

(4)引当金の計上基準

退職給付引当金については、期末退職給与の要支給額から、中小企業退職金共済制度に基づき支払われる退職金支給額を控除した金額に相当する額を計上している。

賞与引当金については、職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

(5)リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(6)消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	190,000,000	0	0	190,000,000
小 計	190,000,000	0	0	190,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	15,297,994	852,860	0	16,150,854
経営基盤安定積立金	20,000,000	0	0	20,000,000
小 計	35,297,994	852,860	0	36,150,854
合 計	225,297,994	852,860	0	226,150,854

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	190,000,000	(190,000,000)	(0)	-
小 計	190,000,000	(190,000,000)	(0)	-
特定資産				
退職給付引当資産	16,150,854	-	(0)	(16,150,854)
経営基盤安定積立金	20,000,000	-	(20,000,000)	-
小 計	36,150,854	(0)	(20,000,000)	(16,150,854)
合 計	226,150,854	(190,000,000)	(20,000,000)	(16,150,854)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品			
什器備品	12,608,264	10,007,864	2,600,400
合 計	12,608,264	10,007,864	2,600,400

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	57,000
合 計	57,000

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表の注記の2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高に記載している。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	15,297,994	852,860	0	0	16,150,854
賞与引当金	1,881,830	1,890,720	1,881,830	0	1,890,720

財 産 目 録

令和5年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金	現金手元有高	運転資金として	406,886	
	普通預金	東京東信用金庫三咲支店	運転資金として(法人会計)	871,475	
	普通預金	東京東信用金庫三咲支店	市民ギャラリー及び茶華道センター運転資金として(公益目的事業及び収益事業)	4,474,840	
	定期預金	東京東信用金庫三咲支店	運転資金として(公益目的事業及び法人会計)	208,217	
	定期預金	東京東信用金庫三咲支店	運転資金として	9,032,352	
	定期預金	千葉銀行習志野台支店	運転資金として	10,023,135	
			(現金預金計)	25,016,905	
	未収金	施設利用者他	施設利用料他	7,978,440	
		(未収金計)	7,978,440		
流動資産合計				32,995,345	
(固定資産)	基本財産	定期預金	東京東信用金庫三咲支店	公益目的保有財産及び管理運営財産であり、運用益を公益目的事業(50%)、法人会計(50%)の財源としている。	40,000,000
		定期預金	東京東信用金庫三咲支店	公益目的保有財産及び管理運営財産であり、運用益を公益目的事業(50%)、法人会計(50%)の財源としている。	150,000,000
			(基本財産計)	190,000,000	
	特定資産	退職給付引当資産	東京東信用金庫三咲支店	職員退職給付引当金見合の引当資産として管理している。	16,150,854
		経営基盤安定積立金	東京東信用金庫三咲支店	経営基盤安定のための積立金として	20,000,000
			(特定資産計)	36,150,854	
その他 固定資産	什器備品	ネットワークパソコン	公益目的保有財産として管理している。	2,098,800	
		複合機	公益目的保有財産として管理している。	501,600	
		(その他固定資産計)	2,600,400		
固定資産合計				228,751,254	
資産合計				261,746,599	
(流動負債)	未払費用	事業者	3月分業務委託料他	3,643,372	
			(未払費用計)	3,643,372	
	預り金	施設利用者	施設利用料等	4,914,522	
			(預り金計)	4,914,522	
	仮受金	事業者	協力事業過剰入金分	500	
		(仮受金計)	500		
賞与引当金	職員	職員の賞与引当金	1,890,720		
		(賞与引当金計)	1,890,720		
流動負債合計				10,449,114	
(固定負債)	退職給付引当金	職員	職員の退職給付引当金	16,150,854	
			(退職給付引当金計)	16,150,854	
固定負債合計				16,150,854	
負債合計				26,599,968	
正味財産				235,146,631	

3. 令和5年度公益財団法人船橋市文化・スポーツ公社事業計画書

第 31 期

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

沿革

当公社は、市民要望に応えた文化・スポーツ振興策を効果的に実施していくため、民間活力の積極的導入を図りながら、生涯学習の推進を図るとともに、施設の柔軟で効率的な管理運営を促進し、もって「市民文化・スポーツの振興」と、市政の目標である「豊かで住みよい国際都市」の実現に寄与するため、平成5年7月1日設立されました。

平成18年4月からは、船橋市民ギャラリー、船橋市茶華道センター、船橋市総合体育館及び船橋市武道センターの1期目の指定管理者として、平成23年4月から同施設の2期目の指定管理者として、平成28年4月からは同施設の3期目の指定管理者として管理運営を行なってきました。令和3年4月からは「船橋市民ギャラリー及び船橋市茶華道センターの管理に関する基本協定」を締結し、第4期目の指定管理者として同施設の管理運営を行なっております。

平成20年12月公益法人制度改革関連三法の施行に伴い、平成23年10月に公益財団法人への移行認定を申請し、平成24年3月22日に千葉県から公益認定を受け、平成24年4月1日から新たに「公益財団法人船橋市文化・スポーツ公社」として事業活動を行っております。

事業活動方針

文化施設及びスポーツ施設を活かした文化・スポーツ事業を行い、地域の文化及びスポーツの普及振興を図り、もって心豊かで明るい市民生活の形成に寄与する事業を行います。船橋市民ギャラリー及び船橋市茶華道センターの指定管理者として、「お客様の満足度の向上をあらゆる活動の原点におく」という基本理念のもとに、より一層の「市民サービスの向上」に努めます。

当公社は文化施設及びスポーツ施設を活かした文化・スポーツ事業を行い、市民生活を豊かにする事業を行ってまいりましたが、船橋市総合体育館及び船橋市武道センターの4期目の指定管理者に選定されなかったことから、千葉県から令和3年度に公益財団法人としての事業の変更認定を受けるとともにその事業規模や組織の縮小を図りながら今後の方向性を検討してまいりました。

その後、当財団の出捐元の船橋市と協議を重ね、その指導の下、公益財団法人船橋市公園協会との合併を目指し令和3年12月15日に両財団の合併検討委員会を発足させて、令和4年度には、①新たなる合併法人の目指すべき役割や、②具体的な公益目的事業の推進について協議を重ねてきたところです。

新法人の発足は令和6年4月1日を予定しておりますが、この度の合併は公園協会を存続法人として、当公社を消滅法人とするものです。そのため、令和5年度は、当公社においては通常の文化・スポーツ事業に加え、合併に向けて千葉県や公園協会との協議を進めるとともに、合併後の新たな事業展開のための準備や新法人を見据えた市からの受託事業や補助事業も併せて行うものとします。

事業内容

【公益目的事業】

1 船橋市民ギャラリー運営事業

(1) 施設管理事業（指定管理事業）

船橋市民ギャラリー条例及び船橋市民ギャラリー条例施行規則に基づき、絵画、書道、写真等の展示その他の文化芸術振興事業を行うとともに、併せて施設及び設備の維持管理を実施します。

(2) 展覧会事業

① 船橋市所蔵作品活用企画展（指定管理事業・船橋市教育委員会との共催）

船橋市が所蔵している船橋市にゆかりのある芸術家などの所蔵作品を展示し、市民に鑑賞していただきます。また、小学生の参加による鑑賞授業や美術フォーラム等も実施します。

（時期） 12月（3週間）

（入場料） 無料

② ふなばし現代アート展「アラカルト」（指定管理事業）

芸術家を志す若手アーティストの美術作品を展示し、市民に鑑賞していただきます。

（時期） 7～8月（2週間）

（入場料） 無料

③ 文化振興事業（受託事業）

芸術文化振興のため、船橋市教育委員会及び各文化団体が主催する一般公募の作品展を運営します。

	名称	開催時期
ア	船橋市いけばな展	9月～10月（1週間）
イ	船橋市美術展覧会「市展」	10月から11月（2週間）
ウ	船橋市写真展	2月（2週間）

(3) 体験活動事業

① 利用者向け講座（指定管理事業）

市民ギャラリー利用者及びこれから利用を考えている方を対象に、展覧会の構成の仕方や展示作業の具体的方法等について説明し、グループ展や個展での利用を促すことを目的として開催します。展示の実技研修で展示した作品を成果

展覧会として一般のお客様に公開します。

(時 期) 7月(1週間)

(参加費) 無料

② アーティストと子供たちプロジェクト(指定管理事業)

アートを体験する3日間ワークショップとして、現代美術界で活躍する作家を招き、子供たちが作家と一緒にアート制作を体験するワークショップを開催します。制作した作品を成果展覧会として一般のお客様に公開します。

(時 期) 8月(3日間)

③ 文化活動普及事業(受託事業)

アートを通じて人と地域がつながりを持てるよう、地域で活動するアーティストを市内中学校に派遣し、体験型授業を行います。

④ 美術体験講座事業(補助事業)

誰もがアート活動に参加できる環境づくりを推進するため、油絵などの技法を体験していただくワークショップ「美術体験講座」を開催します。

(時 期) 7月～1月(4回)

⑤ 対話型鑑賞教育事業(補助事業)

子供たちが主体的にアートに関わり、心豊かに成長するとともに、生涯にわたり鑑賞や創作活動に参加する素地を育むため、小学校へ出向き、児童を対象に、アートカードを用いて少人数グループでの対話をしながら鑑賞する「対話型鑑賞教育事業」を実施します。また、当事業を担う「ファシリテーター」の養成講座を引き続き開催します。

(時 期) 5月～2月(10校)

(参加費) 無料

2 船橋市茶華道センター運営事業

(1) 施設管理事業(指定管理事業)

船橋市茶華道センター条例及び船橋市茶華道センター条例施行規則に基づき、公益目的のために、茶道、華道その他の伝統文化の振興事業を行うとともに、併せて施設及び設備の維持管理を実施します。

(2) イベント公演事業

① スクエア寄席(指定管理事業)

日本の伝統芸能である落語に気軽に触れていただくことにより、市民の文化芸術に対する理解を深めることを目的として実施します。

(時 期) 8月・3月(年2回)

(参加費) 1,000円

(3) 体験活動事業

① 伝統文化教室等(指定管理事業)

日本の伝統文化を体験していただく各教室等を開催します。

	名称	開催コース等
ア	茶道の世界	6コース年2期（1期10日間）1期18,800円
イ	華道の世界	4コース年2期（1期10日間）1期18,800円
ウ	囲碁入門教室	年1期（3日間）1,500円
エ	カジュアル茶道	1コース年2期（1期5日間）9,400円
オ	子供茶道教室	2コース年1期（10日間）8,300円
カ	子供日本舞踊教室	年1期（10日間）7,300円
キ	書道教室	年2期（1期12日間）1期9,000円
ク	外国人対象日本 伝統文化体験教室	華道（1コース、5日間）5,000円（5日間）
ケ	茶室開放日	毎月第2金曜日（1月を除く年11回）無料

(4) その他事業（指定管理事業）

- ①子供伝統文化体験事業（市内小中学校対象の伝統文化授業・部活動促進事業）
- ②伝統文化教室の共催（文化団体との共催）
- ③ハッピーサタデー事業（子供茶道体験）
- ④教育委員会初任者研修及び茶会

3 スポーツ施設を活用した文化スポーツ事業（協力事業）

船橋市総合体育館及び武道センターで、文化スポーツ体験活動他、各種イベントの運営を行います。

【収益事業】

1 船橋市民ギャラリー及び船橋市茶華道センター運営事業

各施設の条例及び条例施行規則に基づき、文化等の活動のため、公益目的以外の施設及び設備の提供を実施します。

4. 令和5年度公益財団法人船橋市文化・スポーツ公社予算に関する書類

収支予算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計		収益事業会計		法人会計	内部取引等 消去	合計
	公1	小計	収1	小計			
			施設貸与事業				
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
基本財産運用益	5,000	5,000	0	0	5,000	0	10,000
基本財産受取利息	5,000	5,000	0	0	5,000	0	10,000
事業収益	33,749,000	33,749,000	400,000	400,000	0	0	34,149,000
市民ギャラリーイベント事業収益	40,000	40,000	0	0	0	0	40,000
市民ギャラリー文化受託事業収益	7,000,000	7,000,000	0	0	0	0	7,000,000
茶華道センターイベント事業収益	100,000	100,000	0	0	0	0	100,000
茶華道センター文化教室事業収益	4,987,000	4,987,000	0	0	0	0	4,987,000
美術体験講座事業収益	128,000	128,000	0	0	0	0	128,000
文化普及活動事業収益	4,294,000	4,294,000	0	0	0	0	4,294,000
スポーツ協力事業収益	4,000,000	4,000,000	0	0	0	0	4,000,000
市民ギャラリー管理運営事業収益	10,000,000	10,000,000	300,000	300,000	0	0	10,300,000
茶華道センター管理運営事業収益	3,200,000	3,200,000	100,000	100,000	0	0	3,300,000
補助金収益	11,883,000	11,883,000	0	0	13,008,000	0	24,891,000
法人補助金収益	0	0	0	0	11,689,000	0	11,689,000
対話型鑑賞教育事業補助金収益	10,381,000	10,381,000	0	0	1,153,000	0	11,534,000
美術体験講座補助金収益	1,502,000	1,502,000	0	0	166,000	0	1,668,000
委託料収益	23,733,000	23,733,000	0	0	0	0	23,733,000
市民ギャラリー指定管理業務委託料収益	14,628,000	14,628,000	0	0	0	0	14,628,000
茶華道センター指定管理業務委託料収益	9,105,000	9,105,000	0	0	0	0	9,105,000
雑収益	11,000	11,000	0	0	0	0	11,000
受取利息	1,000	1,000	0	0	0	0	1,000
市民ギャラリー雑収益	10,000	10,000	0	0	0	0	10,000
経常収益計	69,381,000	69,381,000	400,000	400,000	13,013,000	0	82,794,000
(2) 経常費用							
事業費	94,012,000	94,012,000	364,000	364,000		0	94,376,000
役員報酬	540,000	540,000	0	0		0	540,000
給料手当	20,669,000	20,669,000	126,000	126,000		0	20,795,000
諸手当	11,779,000	11,779,000	78,000	78,000		0	11,857,000
法定福利費	5,875,000	5,875,000	35,000	35,000		0	5,910,000
福利厚生費	720,000	720,000	0	0		0	720,000
賃金	2,900,000	2,900,000	10,000	10,000		0	2,910,000
賞与引当金繰入額	1,876,000	1,876,000	13,000	13,000		0	1,889,000
退職給付費用	743,000	743,000	5,000	5,000		0	748,000
会議費	270,000	270,000	0	0		0	270,000
旅費交通費	496,000	496,000	0	0		0	496,000
通信運搬費	434,000	434,000	0	0		0	434,000
減価償却費	867,000	867,000	0	0		0	867,000
消耗品費	4,515,000	4,515,000	0	0		0	4,515,000
修繕費	690,000	690,000	0	0		0	690,000
印刷製本費	3,158,000	3,158,000	0	0		0	3,158,000
広告費	50,000	50,000	0	0		0	50,000
光熱水費	9,623,000	9,623,000	97,000	97,000		0	9,720,000
使用料	1,740,000	1,740,000	0	0		0	1,740,000
賃借料	830,000	830,000	0	0		0	830,000
保険料	52,000	52,000	0	0		0	52,000
諸謝金	7,388,000	7,388,000	0	0		0	7,388,000
手数料	406,000	406,000	0	0		0	406,000
租税公課	1,788,000	1,788,000	0	0		0	1,788,000
委託料	16,603,000	16,603,000	0	0		0	16,603,000

資金調達及び設備投資の見込みについて
令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(1) 資金調達の見込みについて

借入れの予定		なし	
事業番号	借入先	金額	使途

(2) 設備投資の見込みについて

設備投資の予定		なし	
事業番号	設備投資の内容	支出又は収入の予定額	資金調達方法又は取得資金の使途